

9月はアルツハイマー月間です。

認知症の方への接し方

認知症になってもだれもが笑顔で過ごせるまちを目指して

さまざまな原因で起こる認知症を「完治」させる薬はまだありませんが、適切な医療・ケアや周囲の理解で「病気とうまくつきあう」ことができます。認知症の方が安心して暮らすためには、地域での見守りが大切です。

認知症の方への 「接し方」 3つのポイント

1. 「驚かせない」
相手から見えるように
前から声をかけましょう

2. 「急がせない」
相手からの言葉や行動を
待ってみましょう

3. 「自尊心を傷つけない」
尊重した態度で
接しましょう



帰り道 ポイント! 本人の視界に入るように前から声をかける



夕暮れ時 ポイント! 否定せず尊重した態度で接する

日常での認知症の方への接し方をイメージしてみましょう

認知症事業については 市ホームページをご覧ください

・認知症の方への接し方
に関するリーフレット



・認知症サポーター養成講座：認知症について正しく理解し、地域でのさりげない見守りと優しい声掛けをくださる応援者を増やす取り組みに関すること

・認知症とのふれあい広場（オレンジリングメイト）に関すること



フレイル予防のDVDを貸し出します

フレイルとは、「身体や心の働きが弱くなった状態」のことで、早めに気づき、進行を予防することが大切です。フレイル予防の3つの柱「運動」「栄養」「口腔」について詳しく解説されています。是非DVD「まいにち！フレイル予防」を活用し、日常生活に役立ててください。

内容

- ・フレイルって何？簡単にチェック！
- ・転ばない足腰づくり
- ・バランスの良い食事の工夫
- ・くすりとの付き合い方を考えよう！
- ・「社会とのつながり」でフレイル予防！

※DVDは宮城県が作成し提供を受けたものです



問 高齢福祉課地域支援係 ☎022-364-1204

南部・東部地区 「旭ニコニコ町内会」

地域活動が地域の支え合いにつながっています

このような活動を継続することで、地域の住民の皆さんが共に支え合っていく仕組みが自然と広まり、とても楽しそうでした。



(南部・東部地区生活支援コーディネーター)

地域の支え合いにつながる活動に取り組む、旭ニコニコ町内会会長の片倉さん・健康推進員の宮本さんからお話を伺いました。

約50世帯で構成される町内会で、地域のつながりを持続していくためにさまざまな楽しい活動を行っています。

夏 祭 り 現在コロナウイルスの影響で休止中ですが、地域の駐車場を活用し、夏祭りを開催しています。

女 子 会 平成12年からスタートし、手縫いのオリジナルTシャツの作製、運動や創作活動などを定期的に行っています。

ラジオ体操 東日本大震災後、つながりをより強めたいという思いから平日の朝、ラジオ体操をしています。



旭ニコニコ町内会の皆さん



問 南部・東部地域包括支援センター ☎022-290-7185

介護予防健康講話

ご自身の介護予防・健康づくりについて考えてみませんか？

対 象 おおむね65歳以上の方

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| ・9月14日(水) 10:30～11:30 | 場所：公民館1階図書室 |
| テーマ：「お口の健康について」 | 講師：歯科衛生士 |
| ・9月28日(水) 10:30～11:30 | 場所：津波防災センター研修室1・2 |
| テーマ：「栄養について」 | 講師：管理栄養士 |

※各定員15人程度

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況などにより、延期や中止となる場合があります。

申込方法

電話またはFAX

申込用紙はこちら



問 高齢福祉課地域支援係 ☎022-364-1204 FAX 022-366-7167

敬老金・敬老記念品

敬老金の支給は、民生委員が対象者宅に訪問します。

受け取りの際、印鑑またはサインが必要です。

- 対 象** 9月15日時点で、77歳・88歳の方で本市に継続して1年以上居住し、住民基本台帳に記載されている方
- 77歳喜寿** (5,000円) 昭和19年9月16日～昭和20年9月15日生
- 88歳米寿** (10,000円) 昭和8年9月16日～昭和9年9月15日生

敬老記念品（ガーゼハンカチ）は、民生委員を通して配布します。

民生委員不在地区には、本市職員が配布する予定です。

対 象 9月15日時点で75歳以上の市内在住の方



問 高齢福祉課高齢者支援係 ☎022-364-1204